

(一社) 日本CM協会 東北支部 2019年 山形講演会

『CMフォーラム in やまがた』

■日時 令和元年10月25日(金) ◇講演会 15時00分～16時45分
◇情報交換会 17時00分～18時00分

■会場 ◇講演会 山形テルサ 大会議室 (1F)
◇情報交換会 レストランシロー絵夢 (1F)
(山形市双葉町1-2-3 TEL023-646-6677)

■参加費 ◇講演会 協会員=2,000円、非協会員=3,000円、地方自治体職員=無料
◇情報交換会 参加者=2,000円 (キャンセルの場合は料理代のみご負担いただく場合があります)
※情報交換会参加の方で「山形駅東口交通センター駐車場」利用の場合2日無料券を配布。駐車券を受付に提示下さい。

■演題 『地方自治体建築整備事業でのCM業務の事例紹介』

講師 明豊ファシリティワークス株式会社

代表取締役会長 坂田 明 氏

〔講師プロフィール〕

1965年4月 大学卒業後栗田工業(株)に入社 関西社会人ラグビー一部リーグで活躍

1970年4月 同社台湾駐在

1977年9月 同社シンガポール法人代表取締役就任

1980年5月 明豊産業(現:明豊ファシリティワークス(株))を設立 代表取締役就任

2016年6月 同社代表取締役会長就任 現在に至る

1980年、明豊産業(現:明豊ファシリティワークス(株))を設立。小さな内装工事会社でありながら、ローコストとスピードの両立を可能とするアットリスク CM(プロジェクト情報開示)方式を「明朗会計型請負方式」と称して、主に外資系顧客のオフィスやデータセンター等を中心に事業基盤を拡大。その後、デジタルの進化が広く社会に浸透したことにより、「隠し事が出来ない社会」になったと確信し、2003年から「プロジェクト情報の可視化とプロセスの共有」を起点とした「発注者支援事業」へ業態転換し今日へと至っている。我国建設市場において、設計者、施工者に伍して、CMrが認知される時代が来るよう、CM業務の質的向上と併せてCMの普及活動に取り組んでいる。

〔講演内容〕

基本計画から調達、設計、竣工までの発注者支援プロセスを、「新生」ヴィレッジ復興・再整備計画と米沢市庁舎建替事業の事例を交えて解説します。

フォーラム参加のご希望の方は10/21(月)までに支部事務局までFAXまたはE-mailにてお申込下さい。参加費は当日会場にてお支払い下さい。

□主催 一般社団法人 日本コンストラクション・マネジメント協会 東北支部
TEL 022-292-0557 FAX 022-292-0558
E-mail:tohoku@cmaj.org

□後援 国土交通省東北地方整備局、山形県、山形市
一般社団法人山形建築士事務所協会、一般社団法人山形県建築士会
公益社団法人日本建築家協会東北支部山形地域会、
公益社団法人日本建築積算協会東北支部 (順不同、現在申請中)

一般社団法人 日本コンストラクション・マネジメント協会 東北支部